

# RV315W VPNルータのTR-069の設定

## 目的

テクニカルレポート069(TR-069)では、自動設定サーバ(ACS)と顧客宅内機器(CPE)間の接続を確立できます。インターネットサービスプロバイダー(ISP)は、ACSを使用して、ユーザの介入なしにデバイスをリモートで自動設定します。TR-069を使用して、端末はAuto Configuration Serverに接続し、接続を確立します。CPEは、サービスプロバイダーの通信チャンネルに接続されるユーザ宅内の端末および関連機器です。

この記事では、RV315WのTR-069の設定について説明します。

## 該当するデバイス

- RV315W

## [Software Version]

- 1.01.03

## TR-069の設定

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[System Management] > [TR-069 Settings]を選択します。[TR-069 Settings]ページが開きます。

The screenshot shows the TR-069 Settings page. The TR-069 section has radio buttons for 'Enable' and 'Disable', with 'Disable' selected. The ACS section has fields for 'URL:', 'Username:', and 'Password:'. The CPE section has fields for 'Username:', 'Password:', 'Send Inform Packets:', 'Send Interval:', 'Request Connection Port:', 'Download Request:', 'Upload Request:', and 'Change Account Request:'. There are 'Send', 'Save', and 'Cancel' buttons at the bottom.

This is a close-up of the TR-069 section from the previous screenshot. It shows the 'TR-069:' label followed by radio buttons for 'Enable' and 'Disable'. The 'Enable' radio button is selected.

ステップ2:[Enable]オプションボタンをクリックして、RV315WでTR-069を有効にします。

注：TR-069をイネーブルにすると、管理者はデバイスでACSとCPEを設定できます。

## 自動設定サーバ(ACS)

ACS		
URL:	<input type="text" value="www.ACS.com"/>	(8-255 characters)
Username:	<input type="text" value="userACS"/>	(1-255 characters)
Password:	<input type="password" value="*****"/>	(1-255 characters)

ステップ1:[URL]フィールドにACSのURLを入力します。このURLは、RV315WをリモートACSサーバに接続します。

ステップ2:[Username]フィールドに、ACSサーバにアクセスするためのユーザ名を入力します。このユーザ名はISPから提供されます。

ステップ3:[Password]フィールドに、ユーザ名に割り当てられているパスワードを入力します。このパスワードはISPによって提供されます。

ステップ4:[Save]をクリックします。

## 顧客宅内機器(CPE)

CPE			
Username:	<input type="text" value="usernameexp"/>	(1-255 characters)	
Password:	<input type="password" value="*****"/>	(1-255 characters)	
Send Inform Packets:	<input checked="" type="radio"/> Enable	<input type="radio"/> Disable	
Send Interval:	<input type="text" value="43200"/>	Seconds (60-65535, default: 43200)	
Request Connection Port:	<input type="text" value="12345"/>		
Download Request:	<input type="radio"/> Firmware	<input checked="" type="radio"/> Vendor Configuration	<input type="button" value="Send"/>
Upload Request:	<input checked="" type="radio"/> Configuration File	<input type="radio"/> Vendor Configuration	<input type="button" value="Send"/>
Change Account Request:	<input type="button" value="Send"/>		

ステップ1:[Username]フィールドに、CPEとの接続を行うユーザ名を入力します。このユーザは、リモートサーバのユーザである必要があります。

ステップ2:[Password]フィールドに、CPEとの接続を確立するためのリモートサーバのパスワードを入力します。このパスワードは、リモートサーバでユーザを認証するために使用されます。

ステップ3: ( オプション ) CPEに情報のパケットを送信させるには、[Send Inform Packets]フィールドの[Enable]オプションボタンをクリックします。CPEパケットには、デバイスが現在使用している情報が含まれます。

ステップ4：ステップ3で[Send Inform Packets]が有効になっている場合は、CPEが情報パケットを送信する時間間隔を入力します。この時間は秒単位で指定します。

ステップ5:[Request Connection Port]フィールドに、TR-069サーバへの要求を開始するために使用するポート番号を入力します。

ステップ6: ( オプション ) RV315W用のソフトウェアをダウンロードするには、[Download Request]フィールドで要求をクリックしてTR-069サーバに送信します。次の2つのオプショ

ンがあります。

- ・ ファームウェア : RV315Wファームウェアのダウンロード要求をTR-069 Serverに送信します。
- ・ ベンダー設定 : RV315Wベンダー設定をダウンロードする要求をTR-069 Serverに送信します。

ステップ7:[Send]をクリックし、[Download Request]フィールドでTR-069サーバに要求を送信します。

ステップ8: ( オプション ) RV315WからTR-069サーバにソフトウェアをアップロードするには、[Upload Request]フィールドでリクエストをクリックしてTR-069サーバに送信します。次の2つのオプションがあります。

- ・ 設定ファイル : RV315W設定ファイルのアップロード要求をTR-069 Serverに送信します。
- ・ ベンダー設定 : RV315Wベンダー設定のアップロード要求をTR-069 Serverに送信します。

ステップ9:[Send]をクリックし、[Upload Request]フィールドでTR-069サーバに要求を送信します。

ステップ10: ( オプション ) アカウント要求を変更するには、[アカウント要求の変更]フィールドの[送信]をクリックします。この変更要求では、RV315Wの管理パスワードを変更できません。

ステップ11:[保存]をクリックします。